

No.	受付年月日	区域	区分		候補者の概要							推薦の理由 又は 応募の理由	推薦者の概要												
			応募	推薦	氏名	性別	年齢	職業	認定農業 者の認定 の有無	農業委員候 補者の有無	経 歴		農業経営の状況	個人				団体							
														氏名	職業	年齢	性別	名 称	代表者名	構成 員数	団体の概要				
1	R4.1.25	晴山	○	-	笹山 結実男	男	60	自営業 (兼業)	無	有	・農地利用最適化推進委員（H28.4～H31.3） ・農業委員（H31.4～現在） ・会長職務代理者（H31.4～現在）	水田 65a	農地利用最適化推進委員として1期3年、農業委員として1期務めさせていただきましたが、年々、遊休農地・耕作放棄地等の増加を感じてきています。微力ではありますが、今後も農業委員として遊休農地の解消のほか、担い手への集約等に貢献していきたいと思っております。												
2	R4.1.25	軽米	○	-	本田 健耕	男	73	農業	無	無	・軽米町農協（S41～） ・北いわて農協退職（37年間） ・新いわて農協軽米地区担当課 営農アドバイザー（H16～H28） ・岩手県農業公社軽米駐在員（H16～H18） ・農林水産省専門統計調査員（H16～現在） ・農業委員（H24.1.1～H31.3.31） ・農地利用最適化推進委員（H31.4.1～現在）	果樹 50a (りんご30、加工桃20) 畑作 30a (ピーマン、アスパラ、 大豆、小豆等)	耕作放棄地の解消に貢献したい。												
3	R4.1.28	小軽米	○	-	間賀 敬一	男	69	農業	無	有	・農地利用最適化推進委員（H31.4～現在） ・NOSAI水稲被害調査員（H31.4～現在）	水田 70a 畑作 80a	農地利用最適化推進委員を1期務めました。農業委員会の役割は多岐にわたることから、勉強不足ではありますが、今後も農業に携わる地域の皆さんのお役にたてればと思い応募します。												
4	R4.1.31	晴山	-	○	古里 典子	女	75	農業	無	有	・農業委員（H19.1～H31.3） ・農地利用最適化推進委員（H31.4.1～現在） ・軽米町社会福祉協議会評議員（H25～現在） ・軽米町民生委員（H12～H28） ・岩手県たばこ耕作組合女性部役員	水稲 160a 畑作 10a	古里典子さんは、平成19年1月から農業委員を、平成31年4月からは農地利用最適化推進委員を務め、農業委員会活動に積極的に取り組まれており、今後の農業委員会活動に欠かせない人材となっております。また、町民生委員を16年間務め、町社会福祉協議会の評議員を8年以上務めるなど、地域の良き相談相手となり、課題解決に向けて意欲と責任感を持って対応するなど地域の人望も厚くリーダー的存在として活動しております。これまで農業委員・農地利用最適化推進委員として連続5期務めた経験を活かし、地域の農地の集積・集約化に積極的に取り組むことが期待できることから適任であると推薦するものです。					いわてポ ラーノの会	会長 安藤直美	112 名	女性の農業委員・農地利用最適化推進委員の連携を図る中で農業委員会活動の充実強化を図り、もって、農村女性の地位向上と活力ある農業・農村の振興に寄与することを目的とする。				
5	R4.1.31	晴山	-	○	工藤 郁子	女	63	農業	無	有	・農地利用最適化推進委員（H31.4.1～現在） ・軽米町婦人消防協力隊連絡協議会 副会長（H18.4～H22.、R2.4～現在） 会長（H22.4～H24.3） ・二戸地区婦人消防連絡協議会会長 （H22.4～H24.3）	水稲 180a 果樹 20a	工藤郁子さんは、平成31年4月から新農地利用最適化推進委員として、農業委員会活動に積極的に取り組まれており、今後においても欠かせない人材です。地元の婦人消防協力隊として昭和58年から活動されて、平成18年から6年間は、町婦人消防協力隊の副会長、会長として地域の防災活動に尽力されています。地域住民の良き相談相手であり、課題解決に向けて意欲と責任感を持って対応するなど地域から信頼も厚く、リーダー的存在として活動しております。自身も果樹と水稲栽培に携わり、これまでの推進委員の経験も活かしながら、地域の農地の集積・集約化に積極的に取り組むことが期待でき、適任であり推薦するものです。					いわてポ ラーノの会	会長 安藤直美	112 名	女性の農業委員・農地利用最適化推進委員の連携を図る中で農業委員会活動の充実強化を図り、もって、農村女性の地位向上と活力ある農業・農村の振興に寄与することを目的とする。				

No.	受付年月日	区域	区分		候補者の概要							推薦の理由 又は 応募の理由	推薦者の概要										
			応募	推薦	氏名	性別	年齢	職業	認定農業者の認定の有無	農業委員候補者の有無	経歴		農業経営の状況	個人				団体					
														氏名	職業	年齢	性別	名称	代表者名	構成員数	団体の概要		
6	R4.2.1	軽米	○	-	寺澤正幸	男	68	農業	有	有	・就農（S49） ・農業委員（H19.1～H28.3） ・農地利用最適化推進委員（H28.4～現在） ・軽米町認定農業者振興会会長（H30.1～現在） ・軽米町4Hクラブ会長（S53～） ・晴高地区農産物直売組合組合長 ・農事組合法人「晴高」代表理事	りんご 220a 加工桃 60a 水稻 50a	農家の高齢化と担い手不足を鑑み、町の農地利用の最適化と農業発展に寄与したい。										
7	R4.2.2	軽米	○	-	木村正司	男	63	農業	有	有	・農地利用最適化推進委員（H28.4～現在） ・岩手県農業共済組合共済部長（約30年）	葉たばこ 110a 水稻 40a	近年、農業現場は高齢化に加え、米価下落など厳しさが増し耕作放棄地、遊休農地の拡大が懸念されています。農家の皆さんのいろいろな悩み、問題に対して一緒に取り組んでいきたい。										
8	R4.2.7	軽米	○	-	山田一夫	男	60	農業	有 (法人)	有	・岩手北部農業共済組合理事（H20.4～H27.4） ・農業委員（H20.4～現在） ・農事組合法人アグリプロ軽米代表理事	肉用鶏（ブロイラー） （常時32,000羽） 水稻（個人）64a	農業委員として14年間、勤めてまいりました。これまでの経験を活かして、引き続き町のため、地域のために役に立ちたいと思います。										
9	R4.2.8	小軽米	○	-	大久保 広	男	63	農業	有	無	・農地利用最適化推進委員（H31.4～現在） ・認定農業者	水稻 70a 露地野菜 350a （大根、長芋、ゴボウ）	農地集積や遊休農地の解消に向けて頑張りたいと思っています。										
10	R4.2.8	小軽米	-	○	増尾勝男	男	68	農業	無	無	・農地利用最適化推進委員（H31.4～現在） ・岩手県たばこ耕作組合	水田 30a 採草地 30a 黒毛和牛（肥育）90頭	増尾勝男氏は、農業団体等での豊富な経験があり、地域農業に精通しており、農地利用最適化の推進活動に適任であるため推薦します。					農事組合法人 小軽米アグリ ファイナンス システム	代表理事 松浦満雄	3名	雑穀栽培の農作業 受託（刈取、乾燥 調製）		
11	R4.2.9	晴山	○	-	古館広紀	男	54	農業	無	無	・新岩手農協種子生産部会代議員（H28～現在） ・新岩手農協加工桃生産部会理事（R1～現在） ・新岩手農協野菜生産部会役員（R2～現在）	水稻 22a 加工桃 20a 種子用大豆 40a 露地ピーマン 10a	近年の農業農村をめぐる環境が一段と厳しさを増す中、推進委員として地域農業の振興と地域の活性化、環境保全等に貢献したいと思っています。また農業従事者の高齢化や兼業農家等による意識の多様化に的確に対応し、役割を十分に果たして農業農村の発展のため努めてまいります。										
12	R4.2.10	軽米	○	-	坂本武道	男	70	農業	無	無	・農地利用最適化推進委員（H31.4～現在） ・町統計調査員	ソバ 180a	3年間の経験を活かし、地域農業の発展に貢献したいと思います。特に農地パトロールと農業者との対話に努めたい。										
13	R4.2.10	軽米	-	○	川原木 芳 藏	男	75	農業	無	無	・町議会議員（H27.5～H31.4） ・土地改良区理事長（R3.5～現在） ・岩手県たばこ耕作組合当会産地リーダー	水稻 11a 葉たばこ 109a	長年、農業に従事されているとともに、農業団体の役員を務められて、農地・農業事情に精通しており、業績人望等申し分なく農地利用最適化推進委員に推薦する。					軽米町土地改良区	理事 古里多一	964人	土地改良施設の維持 管理等		